

提 案 概 要

(北九州市立西部斎場 指定管理者)

団体名： nhs 共同事業体

1 指定管理者としての適性

<p>(1) 施設の管理運営（指定管理業務）に対する理念、基本方針</p> <p>株式会社日本斎苑と株式会社 SAN-KEI、有限会社本城葬祭により nhs 共同事業体を結成します。円滑な火葬の執り行いと、真心をこめたサービスの提供を理念に掲げ、六つの基本方針により適正な斎場運営を実施します。3社のノウハウを融合させ今まで36年以上運営されてきた西部斎場の良き習わしを受け継ぎ、これからの時代に合わせた運営を築いていくため全身全霊を注ぎたいと考えます。</p>
<p>(2) 安定的な人的基盤や財政基盤</p> <p>代表団体が他斎場で重大なインシデントを生じさせていない堅実な管理運営と、地元に着した構成員による安定した維持管理と地元と連携した自主事業を実施していきます。</p> <p>また、代表団体は指定管理業務を主軸としており、景気に左右されにくく、堅実な財務状況であるため、万一、構成団体に支障が生じても本事業を継続して実施することを誓います。</p>
<p>(3) 実績や経験など</p> <p>代表団体は、年間6,000件以上ある類似施設を現在管理運営しており、平成元年より33年間の火葬業務管理運営実績を有しています。また、構成員につきましても58年間の清掃業務と西部斎場のレストラン業務を36年以上と各々が夫々の実績を有しております。</p>

2 管理運営計画の適確性

<p>【有効性】に関する取組み</p>
<p>(1) 施設の設置目的の達成に向けた取組み</p> <p>各業務の留意点及び配慮に関する事項をマニュアルに網羅し、北九州市衛生施設の設置及び管理に関する条例及び北九州市立西部斎場の管理に関する仕様書に記載してある施設の設置目的を達成します。</p>
<p>(2) 利用者の満足向上</p> <p>利用者アンケートで高評価をいただいている斎場にふさわしい社員の接遇対応と利用者の利便性向上及び快適性向上を図り、常に利用者目線で業務が遂行されているかなど様々な収集手段により抽出します。寄せられた意見、要望、苦情等については各対応フロー図によって対応し、朝礼、終礼、業務改善ミーティングで社員への周知と浸透を図り、合わせてマニュアルに加筆、修正します。また、改善策を記載した閲覧ノートとホームページに寄せられた意見、要望、苦情について改善内容を公表します。多段階セルフモニタリングは業務品質を確認し、不適合、仕様書等の不適合箇所が見受けられた項目の改善に役立たせます。</p>

【効率性】に関する取組み
(1) 指定管理料および収入
<p>指定管理制度の目的の一つは経費節減であり、当団体のノウハウを発揮した節減と環境に配慮した節減を行い、妥当な指定管理料としています。</p> <p>収支計画は、仕様書を基本とした適正な見積りと、類似施設の実績等により、項目ごとに一つずつ積上げて算出しています。ただし、従事する社員の人件費と安全、安心を担保する修繕費費用については節減しません。</p>
(2) 収支計画の妥当性および実現可能性
<p>市内業者優先等の外部委託方針を定め、委託業務の範囲を明確にし、暴力団と密接な関係を有していない等の選定基準に沿って複数業者による入札を行い、最低金額を提示した業者を選択します。</p> <p>また、施設維持管理責任者が発注仕様書に基づきチェックを行い、斎場長に完了報告し、報告を受けた斎場長は適正に実施されたかを確認します。</p>

【適正性】に関する取組み
(1) 管理運営体制など
<p>指揮命令系統と役割分担を明確にした組織体制により円滑な運営と、類似施設での経験を有する社員により安心される運営を実施します。また変形労働制を採用したフレキシブルな人員配置と、ワークライフバランスを重視した職場環境の醸成及び様々な社員研修により西部斎場の体制を強固なものとしします。(代表団体の実績として、5%以上の障がい者雇用率とくるみん認定取得等)</p> <p>また、貴市や東部斎場とは定期的な調整会議により、相互連携を保持します。</p>
(2) 平等利用、安全対策、危機管理体制など
<p>プライバシーマークを取得した代表団体が主体となり、個人情報の保護管理体制を構築します。平等利用については法令、条例を遵守し、金品等の授受の禁止、同業他社に不利な取扱い、構成員に有利な取扱いを一切排除します。また、社員へはコンプライアンス研修、人権研修、ユニバーサルマナー研修を実施し公共施設の従事者として公益性について深く浸透させます。</p> <p>緊急事態への対応として、代表団体策定のBCPに沿って社員への教育、訓練及び備蓄品の配置等緊急時に備え、緊急時には全社員が予め定められた役割に沿って行動します。当団体は〈決して止めず〉、〈間違いを起こさず〉、〈不備を生じさせない〉管理運営を行います。</p>

提案額（千円）

令和4年度	82,510千円
令和5年度	82,510千円
令和6年度	82,510千円
令和7年度	82,510千円
令和8年度	82,510千円

※提案概要は、提案書の内容を2枚程度（A4）にまとめてください。